

巻 頭 言

院長 西土井英昭

鳥取赤十字病院は今年、創立100周年を迎えました。6月には記念式典を催し、先人たちの努力と苦勞を振り返りました。また職員全員でお祝いしたいとのことから10月には「100周年感謝祭」を行って市民の皆様とともにたくさんの手作りの催し物を行いました。職員とこの時に赤十字病院に居るといふ巡り合わせを共有しながら、これからも次の100年に向かって自分たちのできることを精一杯努力していきたいと思ひます。

鳥取赤十字病院医学雑誌No.24を発刊することができましたのでお届けします。この医学雑誌はもともと病院の業績集として1986年にNo.1が発刊されたことに始まり、5号まで編纂されました。その後、1991年新たに鳥取赤十字病院医学雑誌と改称されてNo.1が発刊され現在に至っています。1冊の医学雑誌を作るのも編集委員の並々ならぬ努力の賜物と思ひます。関係者の皆様に感謝するとともに当院の軌跡として一読されることを望んで、巻頭言とさせていただきます。

平成27年11月吉日